

# 趣意書

厚生労働大臣杯争奪 第七十五回全日本実業柔道団体対抗大会

## 協賛及びプログラム広告のお願い

日本柔道界を代表する選手が一同に会し覇を競う第七十五回全日本実業柔道団体対抗大会が、全日本実業柔道連盟の主催により、厚生労働省、全日本柔道連盟、講道館、読売新聞社、北海道、札幌市、北海道教育委員会、北海道スポーツ協会、札幌商工会議所、の後援をいただき北海道柔道連盟が主管となつて令和七年六月七日（土）・八日（日）の両日、北海道道立総合体育センター（きたえーる）で開催されることになりました。

本大会は半世紀以上に亘り日本柔道の発展に寄与してきた歴史と伝統があり、日本を代表する強豪選手が数多く出場いたします。前回のパリオリンピックでは、日本代表選手十四名中十三名が実業団柔道連盟の所属選手で占め、三個の金メダル、一個の銀メダル、三個の銅メダルを獲得しました。また、団体試合においても銀メダルを獲得いたしました。オリンピック二連覇の阿部一二三選手をはじめ多くの選手も本連盟に所属しており、大会ではその勇姿を見せてくれるものと思ひます。

まさに、彼らの素晴らしい技と気迫が観衆を魅了し北の都札幌市が歴史に残る名勝負の舞台となるわけでございます。

本大会には全国各地より一〇〇〇名以上の選手並びに役員、大会関係者のほか大勢の観衆をお迎えいたします。現在、北海道柔道連盟では関係者一同が一丸となつて大会運営等の諸準備に取り組んでおり、来道される皆様に十分満足していただき、さらに盛り上がりのある大会にするため協賛活動を推進することに致しました。

皆様におかれましては、厳しい経済情勢とは存じますが、何卒 本趣旨にご理解いただきまして特段のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

令和七年一月吉日

### 第七十五回全日本実業柔道団体対抗大会

協賛会 会長	北海道柔道連盟会長	岩崎 満
協賛会 副会長	北海道柔道連盟副会長	武藤 弘司
協賛会 副会長	札幌柔道連盟会長	山岸 政則
大会実行委員長	北海道柔道連盟常務理事	釜澤 大毅
大会実行副委員長	北海道柔道連盟理事	山本 国博
大会運営委員	札幌柔道連盟理事長	小山 尋明
〃	北海道柔道連盟理事	室田 晴康
〃	〃	伊藤 寿章
〃	〃	阿部 誠
〃	〃	高野 清志
〃	〃	堀川 政彦
〃	〃	岡本 敦子
〃	北海道柔道整復師会会長	高山 訓正